

## 《どうでもいい話、その 588》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！

暑～い！夏本番です。家の周りからセミの大合唱が聞こえてきます。コオロギもスズムシも周囲を気にして控えめに鳴いて、多少芸術性もありますが、セミはあたりかまわず単調な大声でジージーギャーギャー鳴き、ついでに人間の頭に小便をかけたります。傍若無人とはこのことです。神経質な人は、警察へ苦情の電話をするかもしれず、そうすると警官は、蟬取りに出動しなければなりません。古代ギリシャでは、セミは聖虫として敬われホメロスさんなんかは「いきなり土の中から生まれてくるところが崇高である」などとおだてるものだからセミはいい気になってしまいました。中国でも「セミは露を飲んでものを食べない。その姿は清らかで尊い」なんて持ち上げるものだからセミはますます増長し、日本でも孝徳天皇はセミのマーク入り冠を作って「これは崇高である」とみんなに見せたので、テングになりました。セミよ、初心に戻って、昆虫のセミプロになりなさい！

岩波より

\* どうでもいい手前みその話ですが、この度 日頃行っているボランティア活動に対し、神戸市長から表彰されました。添付ファイルにてお送りしますので、おヒマな方はご覧ください。

# 神戸市長より花時計賞

